

SAPPORO ART DIRECTORS CLUB ANNUAL COMPETITION AND AWARD 2022

オンラインエントリー

エントリー後の
作品受付に
なります

entry.sapporo-adc.com

9月16日(金) 18:00～
9月30日(金) 23:59

- オンラインエントリーでは出品者情報の登録や作品の登録(旧:作品カードの記入)を行っていただきます。
- エントリー期間中に作品登録されませんと出品はできませんのでご注意ください。
- 団体名・ユニット名・共同制作者との連名ではエントリーできません。
恐れ入りますが、どなたか1名を代表者としてご登録をお願いいたします。
- 代理でのエントリーはできません。
エントリー後に制作者の名前などの登録内容に変更できないため、必ずご本人がエントリーしてください。

作品受付

① 地区、部門により受付日時・受付場所が異なります。

部門 **1 → 9 & 新人賞部門**

10月8日(土) 10:00-15:00

◎直接搬入受付

札幌市産業振興センター

札幌市白石区東札幌5条1丁目1-1

部門 **10**

9月16日(金)～9月30日(金)

◎オンライン受付(担当:桜田威寿)

お問い合わせ

札幌ADC事務局 担当:小田小百合

sadc@sapporo-adc.com Tel.011-662-0033 Fax.011-663-6880

〒063-0012 札幌市西区福井6丁目4-3 株式会社 大栄パッケージ内

※政府および自治体のガイドラインを基に安全を確保して開催する予定ですが、新型コロナウイルスの感染拡大状況や、自治体の方針で会場が休館になる場合など、やむを得ない事由で開催できない場合もございます。また、招待審査員は変更や欠席になる可能性もございます。随時HPやSNSにてお知らせいたします。

CONTENTS

- 03 応募規定
- 04 全部門共通注意事項
- 05 作品受付時に提出するもの
- 06 作品受付会場
- 07 賞と選
- 08 札幌ADCの審査方法
- 09 選考結果の発表と通知
- 10 部門1 ポスター
- 11 部門2 新聞広告・雑誌広告
- 12 部門3 ブック・エディトリアル
- 13 部門4 ジェネラルグラフィック〈平面〉
- 14 部門5 ジェネラルグラフィック〈立体〉
- 15 部門6 パッケージ
- 16 部門7 環境・空間・サイン・ディスプレイ
- 17 部門8 CI・シンボル・ロゴ・タイポグラフィー
- 18 部門9 WEB・インタラクティブメディア
- 19 部門10 TV-CM・映像・モーショングラフィック
- 20 新人賞部門
- 21 招待審査員
- 22 Sapporo ADC 運営・監査委員

応募規定

出品者の資格

プロのクリエイター 札幌ADC会員および北海道在住のクリエイター

× 学生は出品できません。❶新人賞部門のみ35歳以下の方が対象です。

対象作品

2021年12月から2022年10月（審査会）までの間に 北海道内で制作された作品

●実際に各メディア等で発表・使用・掲載・掲出・放映された作品

●自主制作作品

○北海道在住のクリエイターが制作したものであれば、
道外で発表された作品でも応募できます。

× 同一作品の重複応募は認めません。

出品にあたっては、制作スタッフ間で調整の上ご応募ください。

自主制作作品について

○札幌ADCでは、クラブの趣旨から自主制作作品を歓迎します。

○印刷物の他、プリンター出力等でも出品できます（部門9・10を除く）。

〔自主制作作品として出品できるもの〕

○ポスター展等のテーマ展やデザインコンペティション等に
出品された作品

○その他自主的に制作された作品

（メッセージポスター、意見広告、実験作品、試作品等）

〔出品できないもの〕

×企業・行政機関・団体等へのプレゼンテーション作品
（コンペ不採用作品含む）

×その他実在する企業・団体等の名称を無許可で用いた作品
（企業・団体等の名称を用いた自主制作作品を応募する場合は、
その企業・団体等の承認を得てください）

×著作権・肖像権等、他者の諸権利に抵触するもの

×その他札幌ADC運営委員会が不適当と判断した作品

出品できる点数

出品点数に制限はありませんが、60点を超える場合は 事務局までお知らせください。

※エントリーした作品以外は、当日に追加の出品はできませんのでご注意ください。

全部門共通注意事項

原則、審査受付会場に直接持参・受付

札幌ADCはボランティアによって運営しています。
作品保管スペース・審査会場への作品運搬・管理などの物理的・
資金的・人的負担を軽減するため、部門10以外の方は
原則として出品者の方に直接審査会場へ搬入いただきます。
ご理解とご協力をお願いします。

札幌圏以外の方で、会場に来られない方に限り
郵送等による出品を受け付けます。

× 札幌圏の方からの郵送等による出品は受け付けません。
(札幌圏とは、一般的に通勤圏内と認知されている地域とします)

台紙は「紙製」のものを使用

- ① 各部門の応募規定により作品を台紙に貼る場合は、紙製で、
折れたり破れたりしにくい、しっかりとしたものを使用してください。
ただし厚さ1mm程度以内のものとしします。

1枚の台紙の基準は「B2判以下」

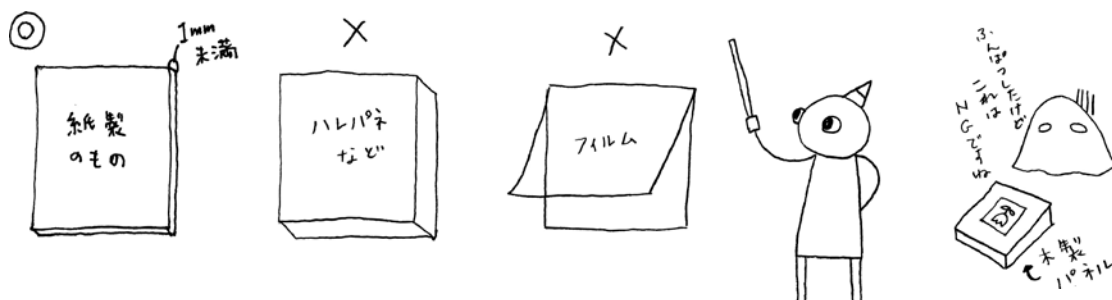
- ① B2判サイズ以上のサイズは2枚分の料金になります。
ただし天地左右20mm程度のオーバーは料金範囲内とします。

パネル・フィルム・不燃物厳禁

- × 上記の台紙のかわりに不燃物や厚みのある材質を
使用したもの、フィルムなど不燃物で作品保護(カバー)を
したものは受付いたしません。

受付できないもの

- × 樹脂製など不燃物を使った台紙(ハレパネなど)
- × ベニヤや木製の芯を使った台紙(イラストボードなど)
- × 紙製でも1mm以上の厚みのある台紙(ダンボールなど)
- × 不燃物の作品保護カバー(アセテートフィルムなど)



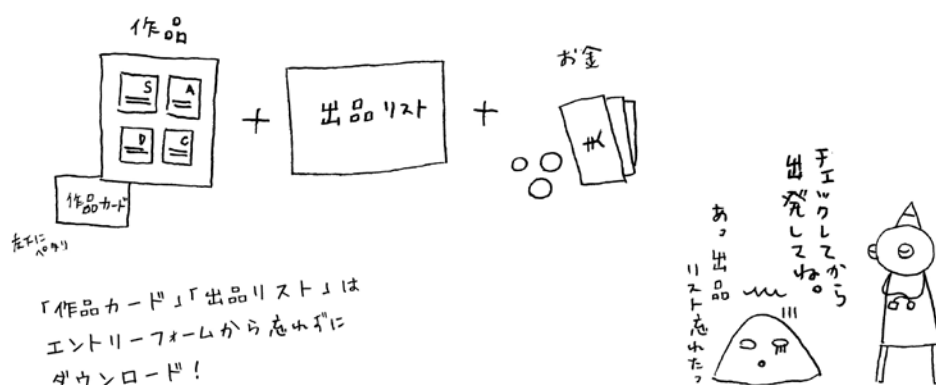
作品受付時に提出するもの

出品者名の欄には、必ず「制作者名(制作代表者名)」を入力してください。
(受付会場に搬入される方は代理の方でもかまいません)

1. 作品 (作品カード貼付) 作品本体または台紙1点につき作品カード1枚を所定の位置に貼付してください。

2. 出品リスト すべての出品作品を入力してエントリーしてください。

3. 出品料 出品料金は部門ごとに異なります。各部門の欄をご覧ください。



出品料は作品受付時に、会場にてお支払ください。

- ① 部門10の出品料および、札幌圏以外の方で郵送応募の場合の出品料は、事前に銀行振込でのお支払いとなります。
- ① 札幌ADC賛助会員(法人・個人とも)は一般料金となります。
- ① 札幌ADC正会員であっても年会費を未納の方は、一般料金が適用されます。
審査会後に年会費を納入されても出品料差額の返金はいたしませんので、必ず審査会前にご入金ください。

新型コロナウイルス感染拡大防止対策

検温に
ご協力
ください

マスクの
着用をお願い
いたします

こまめな
手洗いを心がけ
ましょう

手指の
消毒をお願い
いたします

人と
距離をとって
ください

新型コロナウイルス
接触確認アプリ
「COCOA」を
インストールしてください



App store



Google play

作品受付会場

① 地区、部門により受付日時・受付場所が異なります。

部門 1 → 9 & 新人賞部門

10月8日(土) 10:00-15:00

札幌市産業振興センター

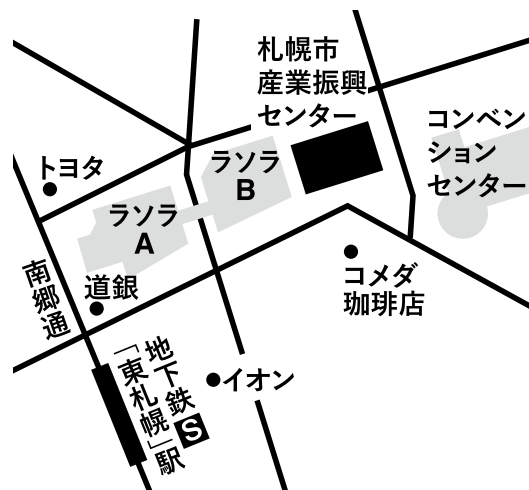
札幌市白石区東札幌5条1丁目1-1

直接搬入受付

◎地下鉄東西線「東札幌」駅より徒歩7分

◎駐車場あり(有料)

※満車になることが多いため、なるべく公共交通機関をご利用ください。



部門 10

9月16日(金) ~ 9月30日(金)

オンライン受付 (担当: 桜田威寿)

e-mail: sakurada@morning-sp.co.jp

振込先: 北洋銀行 円山公園支店(普) 3760576 札幌ADC

Tel.011-241-2220 (株式会社モーニング内 担当/桜田威寿)

応募方法は部門10受付方法をご覧ください

※部門10に出品される場合は、作品カードの貼付は不要です。

料金をお振込後、
下記3点をオンラインストレージで
アップロードし、「ダウンロードURL」を
メールにてお送りください。

- (a) 作品
- (b) 部門10説明シート(絵コンテ等) [PDF]
- (c) 振込の控えまたは利用明細書 [JPGまたはPDF]

札幌圏以外の方

全部門〈郵送・宅配等で受付〉

札幌ADC受付窓口

〒060-0033

札幌市中央区北3条東5丁目

岩佐ビル3F

有限会社寺島デザイン制作室内 担当/早苗

Tel.011-241-6018

[受付期間]

2022年9月20日(火) ~ 9月30日(金) 必着

エントリー後、出品料を振り込み、
振込票のコピーも同封してください。

振込先: 北洋銀行 円山公園支店(普) 3760576 札幌ADC

賞と選

すべての入賞・入選作品は
『札幌ADC年鑑2022』に掲載されます。

(2023年夏発行予定)

札幌ADCの各賞(新人賞を除く)は、
「作品(と制作チーム)」に対して贈られるものです。

グランプリ

全部門(新人賞部門を除く)の金・銀・銅賞作品の中から
1作品選出されます。

※札幌ADCより、制作チーム(制作代表者)に
トロフィー1基を贈呈。

準グランプリ

全部門(新人賞部門を除く)の金・銀・銅賞作品の中から
1作品程度選出されます。

※札幌ADCより、制作チーム(制作代表者)に
トロフィー1基を贈呈。

金賞・銀賞・ 銅賞

各部門(新人賞部門を除く)の賞ノミネート作品の中から、
金賞・銀賞・銅賞あわせて各部門3作品程度選出されます。

※札幌ADCより、制作チーム(制作代表者)に
トロフィー1基を贈呈。

審査員 チョイス賞

大貫卓也賞、窪田新賞、田部井美奈賞、中村至男賞、
林規章賞、川尻竜一賞、工藤“ワビ”良平賞
全ての作品の中から各審査員が最も気になった
1作品を選びます。

※例年、それぞれの審査員のご厚意により、
各審査員オリジナルのトロフィー・記念品などが
受賞者へ贈られています。

会員審査賞

札幌ADC正会員による投票で、各部門(新人賞部門を除く)
で最も得票の多い作品が会員審査賞として選出されます。

※札幌ADCより、制作チーム(制作代表者)に
トロフィー1基を贈呈。

入選

全部門(新人賞部門を除く)合わせて300~400作品程度
選出されます(各部門の入選数は部門の出品数に応じた
比例配分となります)。

各部門の上位得票入選作品を賞ノミネート作品とします。

新人賞

●新人賞は35歳以下の「人」に贈られる賞です。

新人賞部門への応募者の中から
1~若干名選出されます。

※札幌ADCより、トロフィーを贈呈。

※審査の内容によって、賞の数が増減することがございます。

札幌ADCの審査方法

本審査 入選～グランプリ、審査員チョイス賞の選出

7名の招待審査員によって3次にわたる審査が行われます。

1次審査 入選・賞ノミネート 作品選出	各審査員が優れていると思う作品に1票を投じていきます。 (投票できる作品数は無制限)。 合計得票数によって賞ノミネート・入選作品を決定します。
2次審査 金・銀・銅賞 作品選出	各審査員が賞ノミネート作品の中から上位5作品を選び、 1位=5点、2位=4点…の得点を与えます。 原則として合計得点の高い作品から金・銀・銅賞が選出 されますが、得点差の状況によっては、協議や決選投票を 繰り返して選出されます。
最終審査 グランプリ・ 準グランプリ 作品選出	各審査員が全部門の金・銀・銅賞作品の中から上位3作品 を選び、1位=5点、2位=3点、3位=1点の得点を与えます。 原則として合計得点の高い作品からグランプリ・ 準グランプリが選出されますが、得点差の状況によっては、 協議や決選投票を繰り返して選出されます。
審査員 チョイス賞	審査員チョイス賞は、1次審査～最終審査を通して 各審査員が個人的に最も気に入った作品を選出します。 このため、他の賞と重複する場合があります。

会員審査 会員審査賞の選出

札幌ADC正会員によって審査が行われます。各自、各部門ごとに
優れていると思う3作品(自身が制作に関与した作品を除く)を選び
投票します。合計得票の多い作品が会員審査賞に選出されます。

新人賞審査 新人賞の選出

招待審査員と札幌ADC運営・監査委員によって審査が行われます。
招待審査員得点と札幌ADC運営・監査委員得点を合算し、
合計得点の高い1～若干名のエントラントを新人賞として選出します。

〔招待審査員〕

各自優れていると思う3エントラントを選び、
1位=3点、2位=2点、3位=1点の得点を与えます。

〔札幌ADC運営・監査委員〕

各自優れていると思う3エントラントを選び1票を投じます。
合計得票数の高い上位3エントラントに
1位=3点、2位=2点、3位=1点の得点を与えます。

選考結果の発表と通知

公式サイトでの発表

入選および各賞の作品は、10月9日(日)審査会場にて決定次第、随時発表します。また、詳細は決定次第 www.sapporo-adc.com に掲示します。

応募者への選考結果の通知

入選以上の作品については、後日、書面にて出品者へ通知いたします。
入選・入賞以外の作品の選考結果については通知いたしません。ご了承ください。

入選・入賞作品の再提出について

年鑑掲載にあたり、作品のデジタルデータまたは作品実物を再提出していただく場合があります。
また、作品実物は撮影のため解体させていただく場合があります。

入選・入賞作品の作品クレジットについて

入選・入賞作品の作品クレジット(制作スタッフ名等)は、後日、所定の形式にてメールで提出していただきます。

諸権利について

「札幌ADC年鑑」の編集著作権は札幌アートディレクターズクラブに帰属し、有償頒布等による収益は札幌アートディレクターズクラブの収入金とさせていただきます。作品出品に際しては、審査会や展覧会での作品公開、年鑑・ウェブサイト掲載の場合を想定し、著作権・肖像権等の諸権利について、クライアントや共同制作者、関連業者など関係者の承諾が必要な場合は、出品者の責任において事前に承諾を得てください。審査会や展覧会での作品公開、年鑑・ウェブサイトへの作品掲載にあたり、札幌アートディレクターズクラブは一切の責任および支払義務を負いません。

入選・入賞の取り消し

下記のいずれかに該当するものは、入選・入賞の発表・通知後でも取り消す場合があります。

- 応募要項に反するもの
- 札幌アートディレクターズクラブ運営委員会が不適当と判断したもの
- 出品者名が制作者(制作メンバー)名ではない場合
(年鑑の作品クレジット原稿に出品者の氏名が記載されない場合)
- 他者の諸権利に抵触するもの
- 年鑑制作のための作品の再提出やデータ提出、
作品クレジット原稿の提出にに応じていただけない場合

作品返却・審査会終了後の作品の取り扱い

搬出日時

10月10日(月)祝
14:00-16:00

作品返却希望の作品は、エントリーの際に必ず入力してください。
作品は審査会場にて左記日時に必ずお引き取りください。

※上記日時以外の作品搬出はできません。

※札幌圏以外の出品者に限り、送料着払いにて作品返却いたします。

返却をご希望の方は、エントリーの際に必ず入力してください。

※入選・入賞作品については撮影のため一旦事務局で保管後、ご返却いたします。

返却日時については、出品受付当日の会計時に別紙を配布させていただきますので、そちらをご覧ください。また、WEB上でもお知らせいたします。

なお、年鑑掲載のための撮影にあたって解体等の必要が生じた作品については、返却できない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

その他の作品は搬出指定時間終了後、当日中に処分させていただきます。

部門 1 ポスター

1-a

広告・プロモーションポスター

商品広告、企業・団体・店舗の広告、イベントプロモーションなど

1-b

文化ポスター・自主制作ポスター

企画ポスター展や個展用出品作品、ポスターコンペ出品作品、自主制作作品など

出品形態

単品 ——— 1枚のポスター

シリーズ ——— 複数枚のポスターが一連の流れ(同一ブランド、同一テーマ、同一キャンペーン等)で展開されたもの。

- ❶ 図柄の連続性にかかわらず、断裁された印刷物1枚を1点と数えます。
連貼り作品はシリーズ扱いになります。

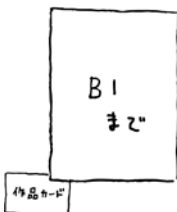
出品料

単品	① B1判まで	1枚	一般2,000円・正会員1,000円
	② B1判を超えるもの	1枚	一般4,000円・正会員2,000円
シリーズ	単品料金×枚数		

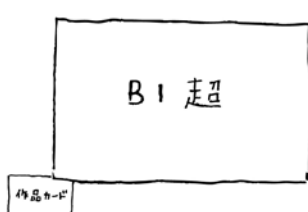
注意事項

- ポスター実物をそのまま提出してください。
× パネル貼り・フレーム付は受け付けません。
❶ 短辺または長辺のいずれかがB1正寸を超えるものはB1超料金です。
❶ JAGDA等の展覧会出品作品は、自主制作となりますのでカテゴリは「1-b」です。

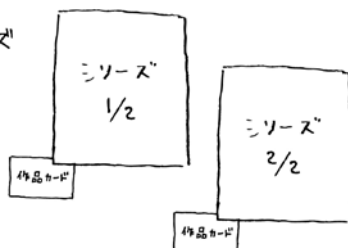
単品



単品



シリーズ



部門 2 新聞広告・雑誌広告

2-a

新聞広告

全国紙・地方紙・業界紙などの新聞広告、新聞広告賞出品作品など

- ❶ 新聞広告賞出品作品の場合は、主催者および課題主の承認を得た上で出品してください。

2-b

雑誌・フリーペーパー広告

総合誌・情報誌・専門誌・タウン誌などの雑誌広告、フリーペーパー広告など

出品形態

単品 —— 1つの紙面・誌面内の1カ所に掲載された広告

シリーズ —— 複数点の広告が一連の流れ(同一ブランド、同一テーマ、同一キャンペーン等)で展開されたもの。

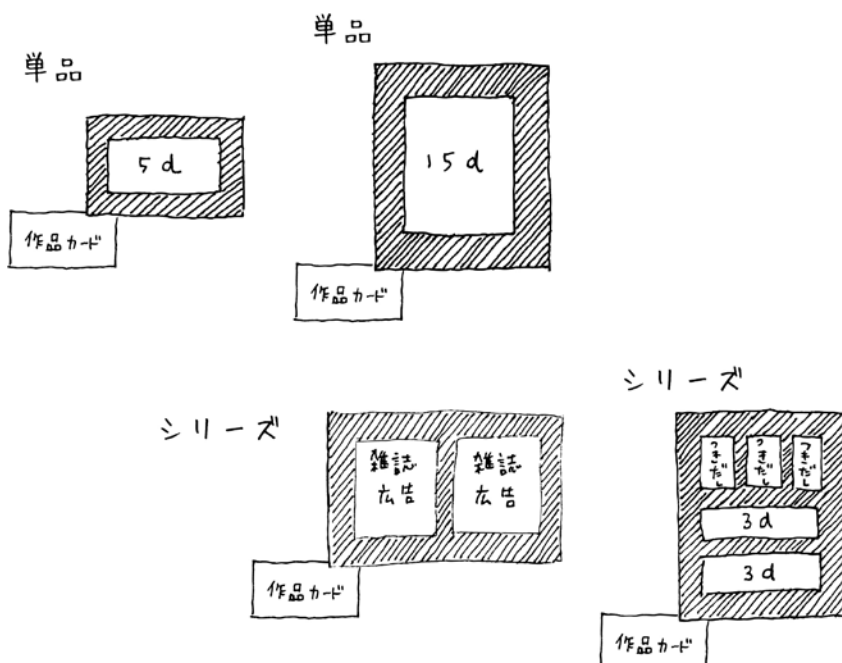
- ❶ 同一の紙・誌・号内であっても、複数カ所に掲載されたものはシリーズ扱いになります。

出品料

単品	①台紙B2判以内	1点	一般2,000円・正会員1,000円
	②台紙B2判超	1点	台紙B2台紙枚数×①単品料金
シリーズ	台紙B2判	台紙1枚につき	一般4,000円・正会員2,000円

注意事項

- 単品・シリーズともに台紙貼りの上提出。
(裏面の印刷が透けて見えないよう、台紙は黒色とします)
- シリーズ作品は台紙内に何点配置してもかまいません。
- ❶ 新聞別刷り広告特集など「エディトリアル記事と一体となった形で出品」する場合は「部門3」です。



部門 3 ブック・エディトリアル

- ① パンフレットや冊子など、「エディトリアルデザイン」に関するものはこの部門になります（綴じられているか、綴じられていないかは問いません）。
- ① リーフレットの場合、「エディトリアルデザイン」としての審査を希望する場合はこの部門に、「グラフィックデザイン」としての審査を希望する場合は「部門4」に出品してください。

3-a

書籍・雑誌・フリーペーパー（ブック全体のデザイン）

書籍、雑誌、情報誌、広報誌、フリーペーパーなどの出版物

3-b

パンフレット・リーフレット（冊子全体のデザイン）

会社案内、学校案内、アニュアルレポート、カタログ、パンフレット、CD・DVDの冊子、カードブック、リーフレットなど

3-c

表紙のみのデザイン

雑誌の表紙、書籍の装幀など

3-d

中ページのエディトリアルのみのデザイン

雑誌の特集ページなど

出品
形態

- 単品 —— 1冊の書籍・冊子
シリーズ —— 複数の冊子が一連の流れ（同一タイトル、同一テーマ、同一キャンペーン等）で展開されたもの。

- ① 付録・別冊等、別添のものを含む作品はシリーズ扱いとなります。

出品
料

3a～3c	単品	1点（冊）	一般2,000円・正会員1,000円
	シリーズ		単品料金×点数
3d	台紙B2判ヨコ	台紙1枚につき	一般2,000円・正会員1,000円

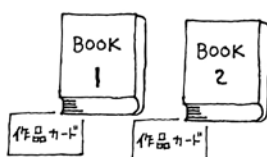
注意
事項

- 3-a～3-cは単品・シリーズともに印刷物本体をそのまま提出してください。
- × 3-a～3-cは台紙貼りはしないでください。
- ① 3-cは中ページ部分をテープでとめるなどして、開かないようにしてください。
- ① 3-dは台紙に構成して提出してください。

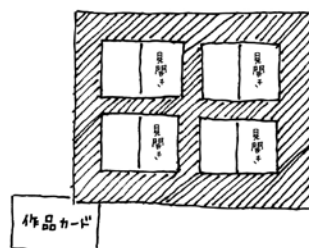
単品



シリーズ



3-dのみ



部門 4 ジェネラルグラフィック〈平面〉

- ❶ この部門は平面作品のみが対象です。立体作品は「部門5」です。
- ❷ 使用状態が立体になるものは、提出形態が平面であっても、この部門の対象にはなりませんのでご注意ください
(例:Tシャツや組み立て型のカレンダー、一部が折れて立ち上がる名刺など)。
- ❸ 受付時の判断で出品部門が変わる場合があります。

✕ 平面作品と立体作品の混合によるシリーズ出品はできません。
それぞれの部門に分けて出品してください。

4-a

機能性作品

作品自体が使用上の直接的な機能目的を持つもの
カレンダー(壁掛け型など平面のもの)、チケット、賞状、ボードゲーム、パズル、しおり、名刺・封筒・レターヘッド、ステーショナリー、コースターなど

4-b

コミュニケーションメディア作品

告知・お知らせ、宣伝・販促、プロモーション、広報などを目的とするもの
フライヤー、チラシ、DM郵送物・DMハガキ、年賀状、平面の販促POPなど

出品形態

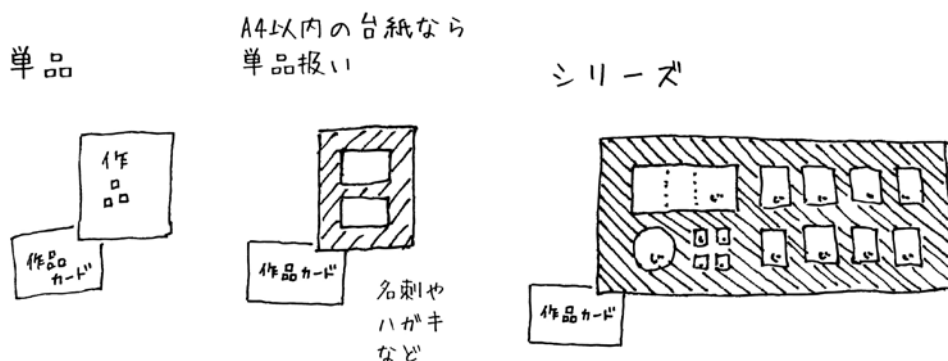
- 単品 ——— 1つの印刷物、1つのパッケージにおさめられたアイテム
シリーズ — 複数の印刷物が一連の流れ(同一ブランド、同一テーマ、同一キャンペーン等)で展開されたもの。

出品料

単品	①作品本体そのまま	1点	一般2,000円・正会員1,000円
	②台紙A4判まで	1枚	一般2,000円・正会員1,000円
シリーズ	台紙B2判ヨコ	台紙1枚につき	一般4,000円・正会員2,000円

注意事項

- 単品は原則として印刷物本体をそのまま提出。
ただし、名刺やハガキ、カード類など小型の作品の場合、A4判以内の台紙に貼って提出できます。
- ❶ A4を超える台紙に貼って提出する場合は、単品であってもシリーズ料金になります。
- シリーズ作品は台紙内に何点配置してもかまいません。
- ✕ 作品を立体的に貼ったり、浮き上がるように貼られた台紙は受け付けません。
- ✕ パンフレットやリーフレットなど、エディトリアルデザインに関するものは「部門3」です
(表紙のみの場合、中ページのみの場合も同様)。
- ✕ 自立スタンド型(CDケース型など)のカレンダーは「部門5」です。



部門 5 ジェネラルグラフィック〈立体〉

- この部門は立体作品のみが対象です。平面作品は「部門4」です。
- エコバッグはこの部門になります。
- ペーパーバッグの場合、宣伝・販促(コミュニケーション・メディア)を目的とするものはこの部門に、製品・商品の包装(パッケージング)を目的とするものは「部門6」に出品してください。
- 小型プロダクト作品はすべてこの部門になります。
- 受付時の判断で出品部門が変わる場合があります。

✕ 立体作品と平面作品の混合によるシリーズ出品はできません。
それぞれの部門に分けて出品してください。

5-a

機能性作品(小型プロダクト)

作品自体が使用上の直接的な機能目的を持つもの
組立型カレンダー・立体カレンダー、トロフィー、半立体の賞状、
Tシャツ、グッズ、エコバッグなど

5-b

コミュニケーションメディア作品

告知・お知らせ、宣伝・販促、プロモーション、広報などを目的とするもの
立体の販促POP、ノベルティグッズ、販促キャラクターグッズ、
立体の販促ツール、販促ペーパーバッグなど

出品
形態

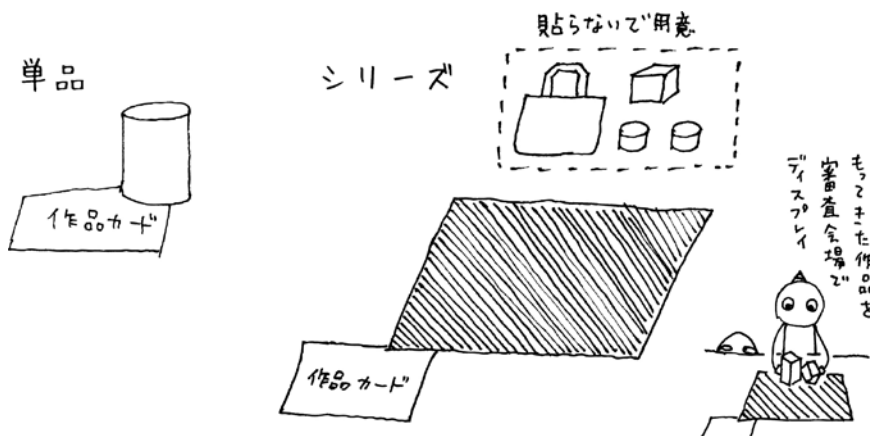
- 単品 ——— 1つのアイテム・プロダクト(個体)
シリーズ ——— 複数のアイテムが一連の流れ(同一ブランド、同一プロジェクト、
同一キャンペーン等)で展開されたもの。

出品
料

単品	①作品本体そのまま	1点	一般2,000円・正会員1,000円
	②台紙A4判まで	1点	一般2,000円・正会員1,000円
シリーズ	台紙B2判ヨコ	台紙1枚につき	一般4,000円・正会員2,000円

注意
事項

- 単品の場合は製品本体をそのまま提出(ただし、小型作品の場合A4台紙に貼って提出できます)。
- シリーズ作品の場合は出品者自身により、展示用の台紙を持ち込みいただき、審査会場にてディスプレイしていただきます。
- A4を超える台紙に置いて提出する場合は、単品であってもシリーズ料金になります。
- ✕ 作品サイズはおおむね机上・卓上使用サイズまでとします。
のぼりやパネルなど、空間演出のための大型作品は写真撮影の上、
「部門7」へ出品してください。



部門 6 パッケージ

- ① パッケージ(製品・商品等を包むもの)と小型プロダクトは別の部門になります。この部門はパッケージのみが対象です。

6-a

本体の立体形状デザインを含む作品

作品本体の立体形状からオリジナルにデザインされた(既製品や規格品、既製の型等を使用していない)箱、ボトル、缶、ラベル、食品の外装袋、薬袋、CD、DVD等のパッケージ・包装、ショッピングバッグなど

6-b

既製品や規格品の本体を使用した作品

作品本体の立体形状には既製品や規格品、既製の型等を使用してデザインされた箱、ボトル、缶、ラベル、食品の外装袋、薬袋、CD、DVD等のパッケージ・包装、ショッピングバッグなど

出品形態

- 単品 ——— 1つのアイテム・プロダクト(個体)
シリーズ — 複数のアイテムが一連の流れ(同一ブランド、同一プロジェクト、同一キャンペーン等)で展開されたもの。

出品料

単品	①作品本体そのまま	1点	一般2,000円・正会員1,000円
	②台紙A4判まで	1点	一般2,000円・正会員1,000円
シリーズ	台紙B2判ヨコ	台紙1枚につき	一般4,000円・正会員2,000円

注意事項

- 単品の場合は製品本体をそのまま提出(内容により台紙も可)。
- シリーズ作品の場合は出品者自身により、展示用の台紙を持ち込みいただき、審査会場にてディスプレイしていただきます。
- ① A4を超える台紙に置いて提出する場合は、単品であってもシリーズ料金になります。
- × 小型プロダクトは「部門5」です。
- × 宣伝・販促(コミュニケーション・メディア)を目的とするペーパーバッグは「部門5」です。
- × エコバッグは「部門5」です。
- × ステーションナリーの封筒、DMの封筒は「部門4」です。
- × CD・DVDのインナーブックレット(冊子のエディトリアルデザイン)は「部門3」です。



部門 7 環境・空間・サイン・ディスプレイ

7-a

常設作品

ショップ・レストラン、学校・教室、ホテル、公共施設等、
長期的・常設的な使用を目的とする空間、サイン、ディスプレイ、
モニュメント、フラッグ、バナー、デジタルサイネージなど

7-b

仮設作品

イベント、展示・展覧会、ステージ等、
一時的・仮設的な使用を目的とする会場、サイン、ディスプレイ、
ビルボード、フラッグ、バナー、デジタルサイネージなど

出品形態

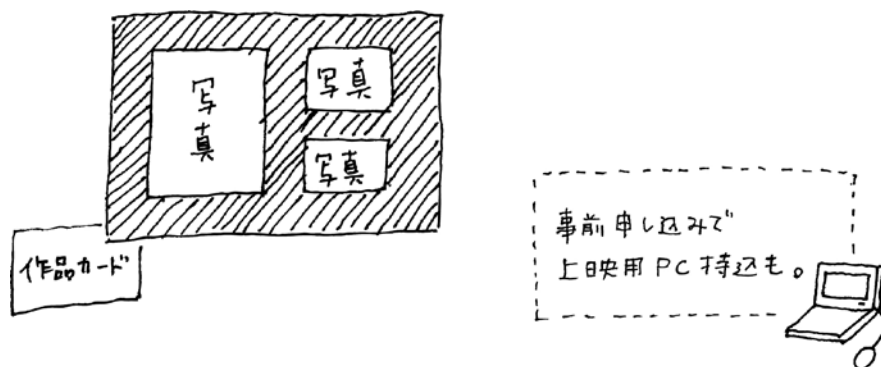
単品 —— 1つのプロジェクト(物件、会場、アイテム等)
シリーズ —— 複数のプロジェクトが一連の流れ(同一ブランド、同一テーマ、
同一キャンペーン等)で展開されたもの。

出品料

単品	台紙B2判ヨコ	台紙1枚につき	一般2,000円・正会員1,000円
シリーズ	台紙B2判ヨコ	台紙1枚につき	一般4,000円・正会員2,000円

注意事項

- 作品の効果がわかるような複数の写真等を、B2ヨコ位置の台紙に配置して提出。
(台紙内に何点配置してもかまいません)
- ❶ 台紙は必ずB2判ヨコ位置(左右728mm×天地515mm)としてください。
- ❷ 1プロジェクトであっても、台紙が複数枚になる場合はシリーズ扱いになります。
- デジタルサイネージやネオンサイン等動きのあるものは、
台紙の他に動画上映用のPC等を持ち込むこともできます。
事前に札幌ADC事務局にご相談ください。
- × CI・VI展開は「部門8」です。



8 CI・シンボル・ロゴ・タイポグラフィー

8-a

CI・シンボル・ロゴ

CI計画、VI計画、シンボル、ロゴタイプなど

8-b

タイポグラフィー・タイプフェイス

タイポグラフィー、書体、フォントなど

出品形態

単品 —— 単体のシンボル・ロゴ、A4におさまる展開例、1ウェイトのフォント等
 シリーズ —— 複数のデザイン要素が一連の流れ(同一ブランドのCI・VI、同一書体ファミリー等)で展開されたもの。

❶ フォントは複数のウェイトやスタイルを例示したものはシリーズ扱いとなります
 (例:レギュラー+ボールド、レギュラー+イタリック等)。

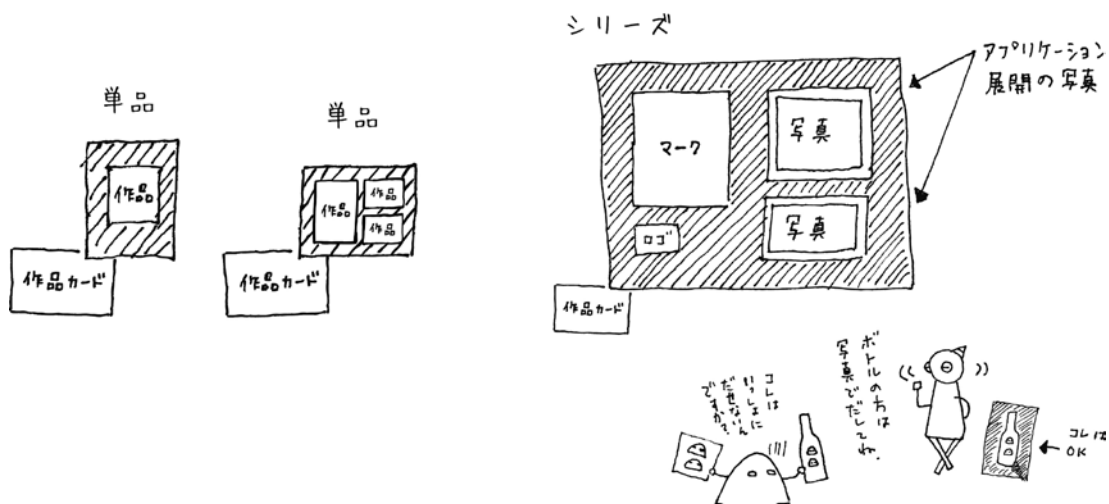
出品料

単品 台紙A4判まで 1枚 一般2,000円・正会員1,000円

シリーズ 台紙B2判ヨコ 1枚まで 一般4,000円・正会員2,000円

注意事項

- 単品(A4判まで)・シリーズ作品は台紙内に何点配置してもかまいません。
 (フォントの場合は、作品の特徴がわかるよう適当な文字数を構成)
- A4を超える台紙に貼って提出する場合は、単品であってもシリーズ料金になります。
- ❶ CI計画、VI計画のシリーズやアプリケーション展開を例示する場合は、B2判ヨコ1枚の中に、必ず写真で構成してください。平面・小型であっても実物貼付は不可。



9 WEB・インタラクティブメディア

9-a

WEB作品

ウェブサイト、ウェブページ、スマホサイトなど

9-b

インタラクティブ作品

CD-ROMコンテンツ、DVDコンテンツ、スマホアプリなどインタラクティブ作品

出品形態

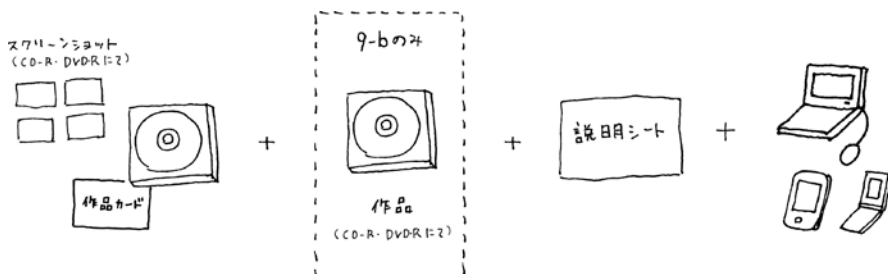
- 単品 ——— 1つのウェブサイト、1つのデジタルメディア作品
 シリーズ ——— 複数のデジタルメディア作品が一連の流れ(同一ブランド、同一テーマ、同一プロジェクト等)で展開されたもの。

出品料

単品	1点	一般2,000円・正会員1,000円
シリーズ		単品料金×点数

注意事項

- ① 9-a・9-bともに、展示・審査のための機材を出品者ご自身でご用意いただきます。
 (作品が動作するノートPC、デスクトップPC、スマホ端末、iPhone、iPad等)
 会場では審査員の他、一般来場者が作品閲覧のため直接機材に触れて操作します。
 予めご了承ください。
 機材搬入:10月8日(土) 出品受付時 / 機材搬出:10月10日(月・祝)14:00~16:00
 札幌市産業振興センター 出品受付会場
- 会場には無線LAN(AirMac / IEEE 802.11n Wi-Fi)でのインターネット接続環境を用意する予定です。有線でインターネットに接続したい場合、無線LANを利用できない機材の場合は、HUBとケーブルをお持ち込みください。
- ① 9-aは次の2点を提出してください。
 - 1 部門9専用説明シート
 - 2 画面スクリーンショットの画像4点(CD-R等にて)
- ① 9-bは次の3点を提出してください。
 - 1 部門9専用説明シート
 - 2 画面スクリーンショットの画像4点(CD-R等にて)
 - 3 作品の収録されたCD、DVD等



部門 10 TV-CM・映像・モーショングラフィック

10-a

CM

TV-CM、劇場CMなどコマーシャルフィルム

10-b

プロモーションビデオ

プロモーションビデオ、展示会・展示施設等の映像など

10-c

モーショングラフィック

TV番組のタイトル映像、ビデオやDVDコンテンツ等のタイトル映像、
携帯の着信アニメーション、モーショングラフィック、自主制作映像など

出品形態

- 単品 ——— 1篇の映像作品
シリーズ ——— 複数の映像作品が一連の流れ(同一ブランド、同一テーマ、
同一キャンペーン等)で展開されたもの。

出品料

単品	1点(篇)	一般2,000円・正会員1,000円
シリーズ		単品料金×点数

注意事項

- 出品作品データは、1920×1080 FULL HD mov及びmp4データとします。
圧縮フォーマットH264 オーディオサンプリングレート48kHz オーディオビットレート24bit
- 作品意図により画像サイズ等を変更したい場合は、ご相談をお受けします。
部門10 担当/桜田威寿(e-mail:sakurada@morning-sp.co.jp)までお気軽にお問い合わせください。
- 出品数が多数の場合、審査会に先立ち札幌ADC 運営委員により予備審査を行い、
1次審査進出作品を選出させていただく場合があります。ご了承ください。
- ① 長尺およびシリーズ作品は、180秒以内に編集もしくは、抜粋して提出してください。
また、2次審査より映像を割愛する場合があります。あらかじめご了承ください。
- ① 入賞した作品は、年鑑掲載の他、YouTubeにて限定公開します。
法令に基づく著作権、肖像権、プライバシー権など許諾が必要な場合は、
出品者の責任において事前に許諾を得てください。
(許諾の確認に相応の時間が掛かる事が想定されます。予めのご準備をお願いいたします。)
また、YouTube利用規約に基づくYouTubeの対応を含め、
札幌アートディレクターズクラブは一切の責任を負いません。

受付方法

部門10はオンライン受付です。
また、他の部門と受付方法が異なりますのでご注意ください。

[受付期間]2022年9月16日(金)～9月30日(金)
[送り先]e-mail:sakurada@morning-sp.co.jp(株式会社モーニング内 担当/桜田威寿)
料金をお振込後、下記3点をオンラインストレージでアップロードし、
「ダウンロードURL」をメールにてお送りください。
出品料は銀行振込になります。(振込先:北洋銀行 円山公園支店(普)3760576 札幌ADC)
(a) 作品 (b) 部門10説明シート(絵コンテ等) [PDF]
(c) 振込の控えまたは利用明細書 [JPGまたはPDF]
メールをいただきましたら、ご入金確認・データ確認し担当より折り返しご連絡いたします。
部門10担当よりご入金確認・データ確認の連絡がきた時点でエントリー確定といたします。
ご希望の方は領収書を後日郵送いたします。

新人賞部門

作品受付は部門1～9と同じ
10月8日(土)です。

11-s

35歳以下のアートディレクター
(または準じるクリエイター)が対象

(2022年12月31日に満35歳の誕生日を迎える方まで)

出品方法

2021年12月から2022年10月(審査会)までの間に制作された
「5作品群」を提出してください。

- 作品カテゴリーや単品・シリーズの別は問いません。また、実際の仕事と自主制作の別も問いません。
- 応募者が主導的立場でアートディレクションを行った作品であれば、
36歳以上の制作スタッフ(例えばフォトグラファーなど)が関わった作品でも出品できます。
- 複数人を1組としたユニット名義(または連名)でも応募できますが、
その場合はユニットを構成するメンバー全員が35歳以下の場合に限ります。

出品料

ひとり(1ユニット)	5作品群	一般2,000円・正会員1,000円
------------	------	--------------------

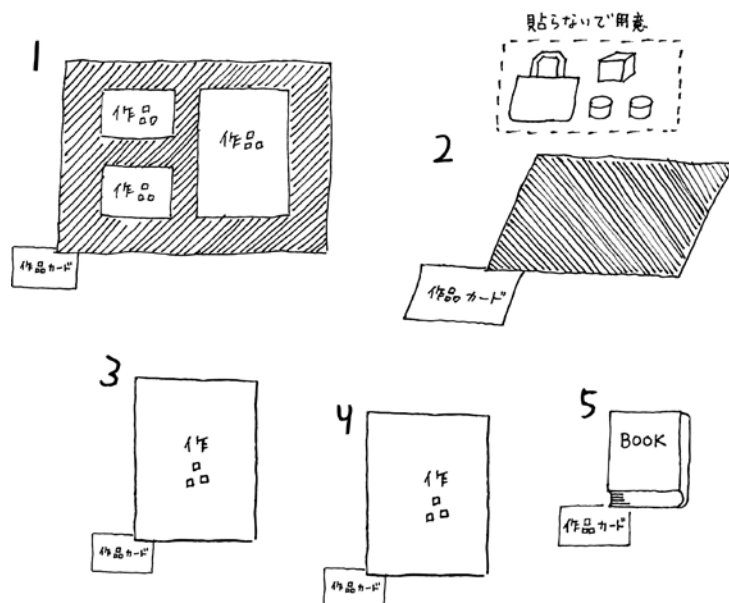
注意事項

**他の部門と重複して応募ができます。
ただし、それぞれの部門別々に出品してください。**

(新人賞審査と、他の部門審査は別々に行われますので2つ用意してください)

- 出品受付時に年齢を証明できるもの(運転免許証等)をご提示ください。

新人賞部門の受付場所は、1～9部門作品とは別室になりますので、
詳しくは作品受付会場の案内をご覧ください。



招待審査員 [本審査および新人賞審査担当]

Arata Kubota



窪田新

アートディレクター [東京]

1981年山梨県生まれ。2006年多摩美術大学卒業。同年、電通入社。主な仕事に「LOEWE/Wallet Campaign Japan」「栃木県日光市/NEW DAY, NEW LIGHT 日光」「青森県弘前市/Hirosaki Arts Pollination」「キリン/ハートランドビール」「静岡新聞SBS企業広告」など。

NYADC 金賞、D & AD イエローペンシル、CANNES LIONS金賞、JAGDA 新人賞を受賞。

Mina Tabei



田部井美奈

アートディレクター/グラフィックデザイナー [東京]

2003年より有限会社服部一成に勤務。'14年に独立、田部井美奈デザインを設立。広告、パッケージ、展示、書籍などの仕事を中心に活動。主な仕事に「石川直樹 奥能登半島」、「Mame Kurogouchi BASICS」、「(NO) RAISIN SANDWICH」、「THE YOASOBI MAGAZINE」、「PARCO CHRISTMAS 2020」、「武蔵野美術大学 イメージビジュアル」、「Ginza Sony Park『#009 WALKMAN IN THE PARK』」、「展示 光と図形」、「マダム・キュリーと朝食を/小林エリカ」など。2019 ADC賞受賞。

Norio Nakamura



中村至男

グラフィックデザイナー [東京]

川崎市生まれ。日本大学芸術学部卒業後、CBS・ソニー(現Sony Music Entertainment)を経て独立。

著書に、絵本「どっとこどうぶつえん」「はかせのふしぎなプール」「たなのうえひこうじょう」「ゆきだゆきだ」(全て福音館書店)、「サンタのコ」(MUJI BOOKS)。「7:14」、「勝手に広告」(佐藤雅彦氏と共著・マガジンハウス)、「明和電機の広告デザイン」(土佐信道氏と共著・NTT出版)など。受賞に、ポローニャ・ラガッツィ賞優秀賞、ニューヨークADC 銀賞、東京ADC賞、東京TDC賞、第20回 亀倉雄策賞、第64回 毎日デザイン賞など受賞。2019年、台北松山文創園區にて初の海外個展「中村至男自選展」を開催。

Noriaki Hayashi



林規章

アートディレクター/グラフィックデザイナー [東京]

1964年岐阜県生まれ。1987年名古屋芸術大学美術学部デザイン科卒業。卒業制作買い上げ。花王株式会社 作成部を経て、フリーランス。東京、ニューヨーク、パリ、ベネチア、フランクフルト、ブルノ、モスクワ、ワルシャワ、ソウル、タイペイ等にて受賞作品・招待作家として作品を発表。2010年ベネチア Galleria di Piazza San Marcoにて「現代日本のポスター100」に選出展示。2017年「ブルーノ・ムナリの本たち」ブックデザインが高等学校美術教科書に選定掲載。主な受賞に東京ADC賞、東京TDC賞、JAGDA 新人賞、JAGDA賞、NYADC 特別賞、THE ONE SHOW DESIGN GOLD PENCIL など受賞。女子美術大学教授。

Ryuichi Kawajiri



川尻竜一

グラフィックデザイナー [札幌]

1982年北海道留萌生まれ、札幌在住。2010年よりデザ院株式会社所属。広告などのアートディレクションやグラフィックデザインの仕事を手がけるほか、自身のグラフィック作品も制作。JAGDA 新人賞(2021)、台湾国際グラフィックデザインアワードグランプリ(2021)、札幌ADC グランプリ(2019、2020-2021)、GRAPHIC DESIGN IN JAPAN 伸條正義 This One! 選出(2019)など。JAGDA 会員。札幌ADC 会員。愛犬家。

Ryohei wabi Kudo



工藤“ワビ”良平

アートディレクター/グラフィックデザイナー [札幌]

1963年函館生まれ。1983年北海道総合美術専門学校卒業。

制作プロダクション、広告代理店を経て、2010年デザ院株式会社を設立。1999年、中西“サビ”一志とのデザインコンビ「ワビサビ」を結成。アドバタイジングから、グラフィックデザイン、オブジェ、映像、インテリアまで多方面での制作活動を行っている。NY ADC 銀賞、MERIT賞、世界ポスター・インナーレトヤマ金賞、JAGDA 賞、第1回東京ミッドタウンアワードデザイン部門 準グランプリ 他受賞。

Takuya Onuki



大貫卓也

アートディレクター [東京]

上位入賞作品の展示会について

審査会終了後、準備期間を経て、上位入賞作品の展示会を予定しております。展示スペースに合わせて展示する作品を決めさせていただきますので、入賞された作品を展示することになった場合にはご協力をお願いいたします。
産業振興センター内の、インタークロス・クリエイティブ・センター（ICC）を会場に、どなたにも上位入賞作品をゆっくりご覧いただけます。

Sapporo ADC運営・監査委員

池田直俊	亀山圭一	小島歌織	中西“サビ”一志
石塚雄一郎	川尻竜一	小林仁志	長濱孝太
大橋菜々	川本真也	坂本秀彦	能登健一
小笠原常敏	工藤哲央	桜田威寿	引地幸生
岡田善敬	工藤鉄也	佐藤健一	向井まどか
小田小百合	工藤“ワビ”良平	早苗優里	森川瞬
鏡浩二	久保俊哉	新林七也	やはずのよしゆき
加藤佑弥	久米井大輔	溜美香	
鎌田順也	黒瀬ミチオ	仲嶋純也	

よろしければ、この機会に 『札幌ADCの会員』になりませんか？

正会員になると、審査会の出品料が一般料金の半額になります。
また、今回の審査会での入賞・入選作品を掲載した「札幌ADC年鑑」2冊（一般価格16,000円相当）が、無料で入手できます。

29歳までは、入会金0円、年会費半額の10,000円！

若いクリエイターのSADC参加促進策として2017年度より、29歳までは、入会金0円、年会費半額の10,000円（年鑑無料配布は1冊）になりました。20代で札幌アートディレクターズクラブにご興味のある方はぜひこの機会に入会してください。

詳しくは www.sapporo-adc.com をご覧ください。